

商务师业务外语: “に”与“で”的异同 PDF转换可能丢失图片或格式, 建议阅读原文

[https://www.100test.com/kao\\_ti2020/467/2021\\_2022\\_\\_E5\\_95\\_86\\_E5\\_8A\\_A1\\_E5\\_B8\\_88\\_E4\\_c67\\_467573.htm](https://www.100test.com/kao_ti2020/467/2021_2022__E5_95_86_E5_8A_A1_E5_B8_88_E4_c67_467573.htm) 主要有以下几点: 场所方面 表示可能的主体或对象 原因或理由 时间上的表现 场所方面 “に”和“で”都可接在场所名词后, 译成中文也往往用“在”来表示, 但根据句中的动词分析, 表示重点不同 “に”一般表示动作主体(或对象)出现, 存在, 持续或到达的地点 “で”一般表示动作进行的场所 习惯上用“に”不用“で”的情况 表示人或事物存在的场所, 表现形式是“~に~がいる(ある)” 和室に娘がいる 部屋にパソコンがある 描写事物存在状态时的场所 木の葉が川に浮かんでいる 表示人或事物的出现点或动作的终点 向こうに彼女が見える 月が山の上に出た ここに集まる 习惯上用“で”不用“に”的情况 表示动作进行的场所 秋叶原でゲムを買った “に”“で”可以互换但语意不同的情况 用“に”表示动作的终点, 用“で”表示动作的场所 うちに電話をかける(打电话回家) うちで電話をかける(在家打电话)

---

----- “に”“で”表示可能的主体或对象 “に”后接可能或状态性动词, 表示限定可能动词的主体或对象, 相当于“~にとって” 私にはできる = 私にとってはできる 这时“に”可换用“で” 意思不变 子供に(で)もわかる(小孩都能明白)

---

----- “で”“に”“かる”在原因或起因的表现 “で”

表示直接单纯的主观或客观的外在原因，用法一般不受限制  
“に”表示属于心理或生理现象的内在原因“から”表示起因或依据，含有来源或起点的语意 三个格助词有时可以互相替换，意义变化不大，有时则不可以 以下表示单纯的直接的客观原因，祇能用“で”不能替换“に”或“から”地震で家が倒れた 駐車違反で罰金を取られた 交通事故で死んだ 以下例子“で”与“に”可以互换但重点不一样 生活で困った（外在原因如经济困难陷入困境）生活に困った（内在原因如不适应感到难以生活） 以下例子由于内因一般用“に”不用“で” 答えに困った 可用“で”“に”但不用“から” 勉强で疲れた 勉强に疲れた 勉强から疲れた 可用“で”或“から” 長い経験でこういうことがわかる 長い経験からこういうことがわかる

---

----- “に” “で” 在时间的表现 “に” 表示设定在某个时间点，一般接瞬间动词 テレビドラマは七月に始まる 明日、七時にここにきてください 可以接“に” 的时间名词 3月5日 9日 2003年 今日中 去年中 など 不可接“に” 的时间名词 明日 今日 先周 今月 今朝 毎日 毎月 朝 午后 一日中 一年中 一周間 七日間 長い間 している間 など 可接“に” 也可不接“に” 的时间名词 午前中 日曜日 など “で” 表示限定在某个时间范围，一般也要接瞬间动词，要能在时间范围内完成 今年で20歳になる 70歳で死んだ 仕事は五時で終わった 100Test 下载频道开通，各类考试题目直接下载。详细请访问 [www.100test.com](http://www.100test.com)